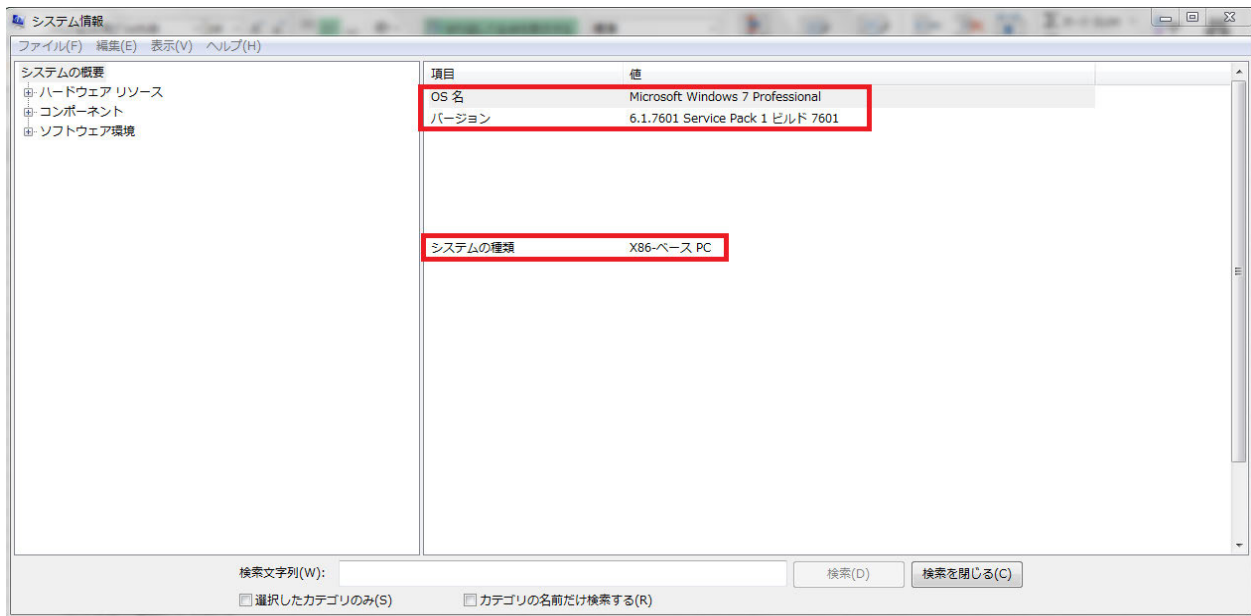


ヘルプデスクにお電話をいただく際には、システムがインストールされたPCが推奨環境内であるかどうか、また各々のバージョンをご確認の上お問い合わせください。

①OS(Windowsの種類)の確認方法

- (Windows Vista/7) スタート→全てのプログラム→アクセサリ→システムツール→システム情報
- (Windows 8.1/10) スタート(右クリックまたはWindowsキー+Rキー)→ファイル指定して実行→名前欄に「msinfo32」と入力→「OK」をクリック



OS名/バージョン/システムの種類の3項目を確認して下さい。
 以下は三重県電子調達システムの推奨環境です。

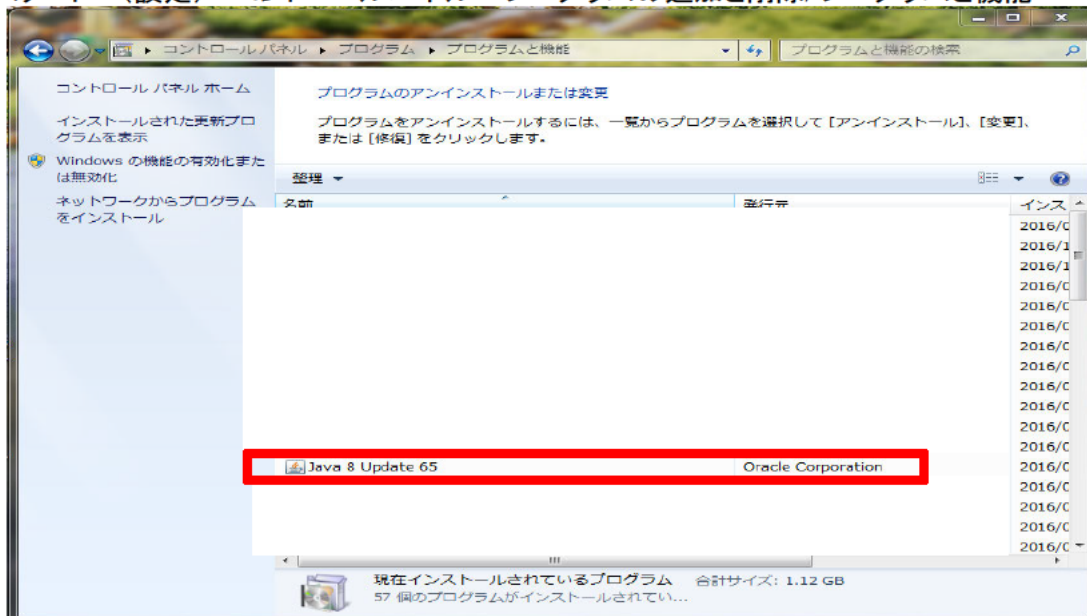
三重県電子調達システム推奨環境

2016年6月17日～

Windows Vista	OS名	Microsoft Windows VISTA HomePremium Microsoft Windows VISTA Bussiness
	バージョン	ServicePack 2
	システムの種類	X86-ベースPC ※X86=32bit
Windows7	OS名	Microsoft Windows 7 HomePremium Microsoft Windows 7 Professional
	バージョン	ServicePack 1
	システムの種類	X86-ベースPC X64-ベースPC ※X86=32bit ※X64=64bit
Windows8.1	OS名	Microsoft Windows 8.1 無印 Microsoft Windows 8.1 Pro
	システムの種類	X86-ベースPC X64-ベースPC ※X86=32bit ※X64=64bit
	OS名	Microsoft Windows 10 Home Microsoft Windows 10 Pro
Windows10	システムの種類	X86-ベースPC X64-ベースPC ※X86=32bit ※X64=64bit

②JAVAのバージョン確認方法

○ スタート→(設定)→コントロールパネル→プログラムの追加と削除/プログラムと機能



「JAVA」が先頭に付くプログラム名を探し、バージョンを確認して下さい。

● プログラム名 JAVA 8 Update65

↓
バージョンは・・・ JRE1.8.0_65

※上記画面上に認証局から提供を受けたJREは1つにして下さい。複数あるとトラブルの元となります。

※認証局から提供を受けたJRE以外はトラブルの元となります。

三重県公共事業電子調達システム推奨環境

2016年6月17日～

ソフトウェア					
OS	ブラウザ (日本語版及び32bit版に限る)	JAVA実行環境			
		JRE7.0		JRE8.0	
		Update 15	Update 45	Update 25	Update 65
Windows Vista SP2 (HomePremium / Business) 32bit	Internet Explorer 9	—	—	○	○
Windows 7 SP1 (HomePremium / Professional) 32bit / 64bit	Internet Explorer 11	○	○	○	○
Windows 8.1 (無印 / Pro) 32bit / 64bit	Internet Explorer 11	○	○	○	○
Windows 10 (Home / Pro) 32bit / 64bit	Internet Explorer 11	—	—	—	○

※ Windows 8.1 RT は推奨環境外になります。

※ Windows 8.1 の Internet Explorer は、デスクトップ版32bitのみとなります。
タイル画面に表示されている Internet Explorer (ストアアプリ版)には対応していません。

※ JAVA実行環境は全て32bit版となります。

※ Windows 8 についてもWindows 8.1 と同様に問題はありますが、Windows 8からWindows 8.1に無償でアップデートができること、操作性や性能が改善されていること、セキュリティ対応期間が長いことから、Windows 8.1に更新していただくことをお勧めします。詳細は[マイクロソフトのホームページ](#)をご参照ください。

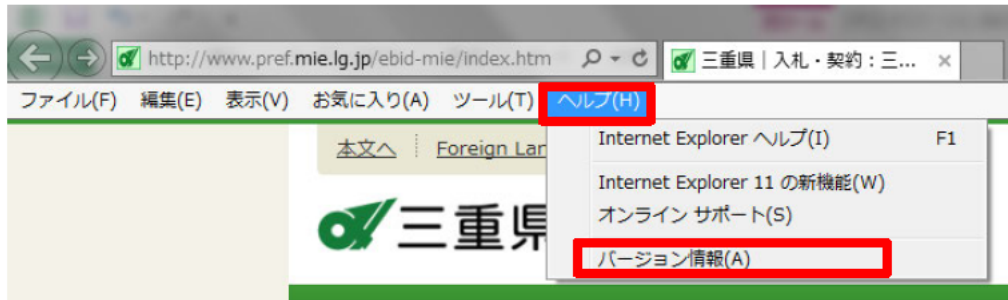
Java実行環境の導入に当たってはご利用の認証局に対応状況をご確認下さい。[※認証局のホームページ](#)

※Windows10に搭載されているMicrosoft Edgeには対応していませんので、Internet Explorerをご利用ください

※ 1台のパソコンで複数の電子入札システムをご利用の場合は、各システムの推奨環境もご確認ください。

③Internet Explorerのバージョン確認方法

○ インターネットを立ち上げる→ヘルプ→バージョン情報



※「ヘルプ」が無い時は、キーボード「ALT」キーを押す

IE9の場合



「バージョン」の文字のすぐ右側が「9」から始まっていること

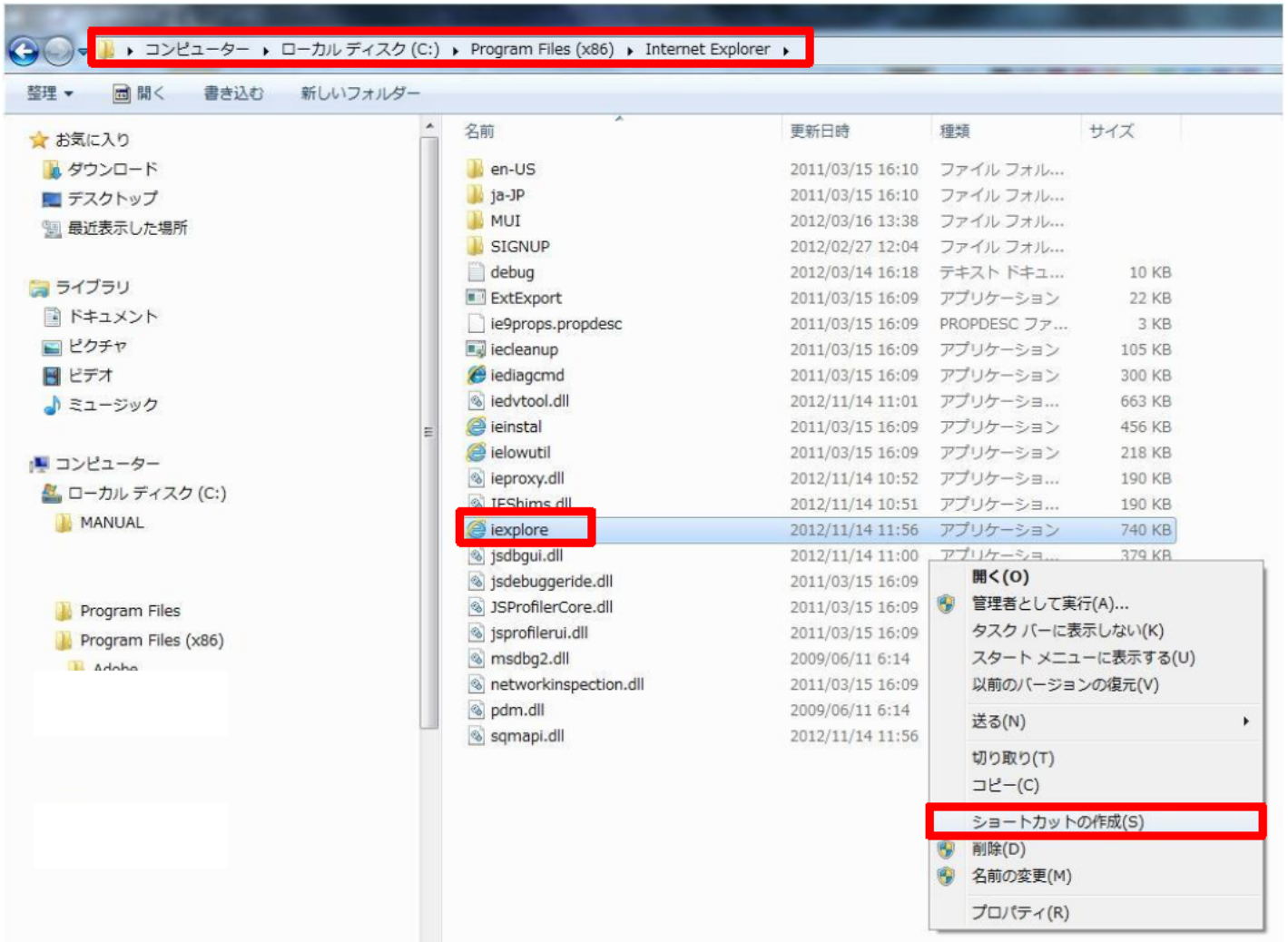
「バージョン」の数字の後に「64-bit Edition」の文字がないこと



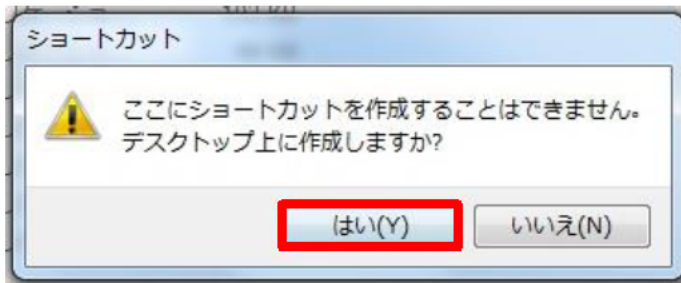
「64-bit Edition」表記があるためシステムでは使用できないIE9です

☆IE9(32bit版)のショートカット作成

- 1) スタート→コンピューター→ローカルドライブ(C:)→Program Files(X86)→Internet Explorerフォルダを開きます。
- 2)「iexplore.exe」アイコンの上で右クリックをし、「ショートカットの作成」をクリックします。



- 3) ショートカットの作成の警告画面が表示されたら「はい」をクリックします。



- 4) デスクトップ上に「iexplore - ショートカット」(設定によっては iexplore.exe - ショートカット) が作成されます。



5)アイコンの上で右クリックをし「名前の変更」を選びます。



6)「IE9-32bit」と入力をして「enter」→IE9-32bitのショートカットができます。



IE11の場合



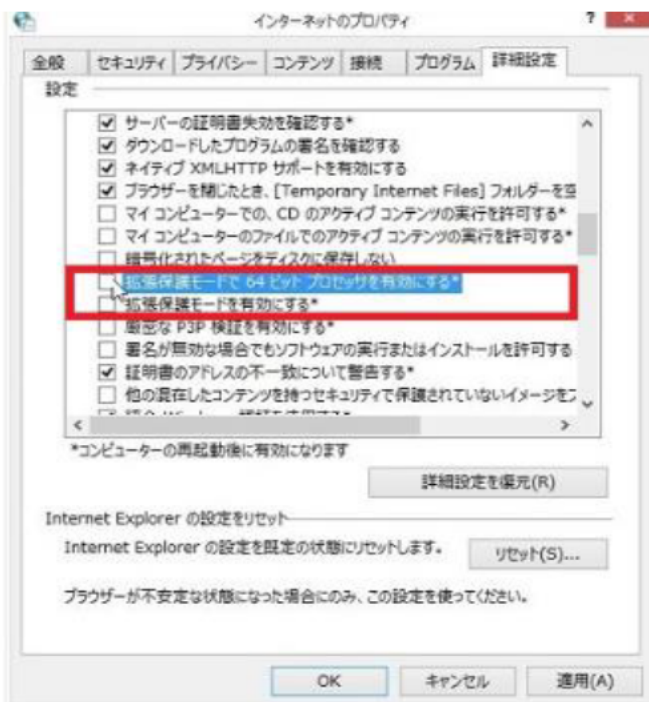
「バージョン」の文字のすぐ右側が「11」から始まっていること

64bit版WindowsのIE11は、32bitと64bitが一つに統合されている。

バージョン情報では32bitか64bitの区別がつかない。

★Internet Explorer11 32bit版の起動方法(64bit版の判別方法)

- ①Internet Explorerを1つ起動する。
- ②メニューの「ツール(歯車)」をクリックし、リストから「インターネットオプション」をクリックする。
- ③「詳細設定」をクリックし、以下の2つの項目のチェックが入っている場合は、チェックを外し「OK」をクリックする。
 - ・拡張保護モードで64ビット プロセッサを有効にする□
 - ・拡張保護モードを有効にする



※上記項目が見当たらない場合、チェックがどちらも入っていない場合は32bit版で起動できている。

※上記項目のいずれかにチェックが入っている場合は、64bit版で起動している。

- ④Internet Explorerを一旦閉じて、再度起動する。